

# 霧が丘地区

霧が丘地区別計画推進委員会

## 地域 霧が丘1～6丁目

緑区の西方に位置し、地区の南側は旭区に隣接しています。昭和54年から日本住宅公団（現在の霧が丘グリーンタウン）の入居が始まり、昭和56年に十日市場町から区域変更された比較的新しい街です。

街路樹、歩行者専用道路など（通称「赤道」、計画的に整備されていることが特徴的で、緑豊かな公園が点在し、恵まれた自然環境は南側に隣接する新治市民の森に続いています。

平成20年に横浜市初の小学校跡の建物を活用した複合施設「霧の里」が開所し、住民の活動の場として定着してきています。

### <主な関連施設>

最寄駅：十日市場駅（JR横浜線）

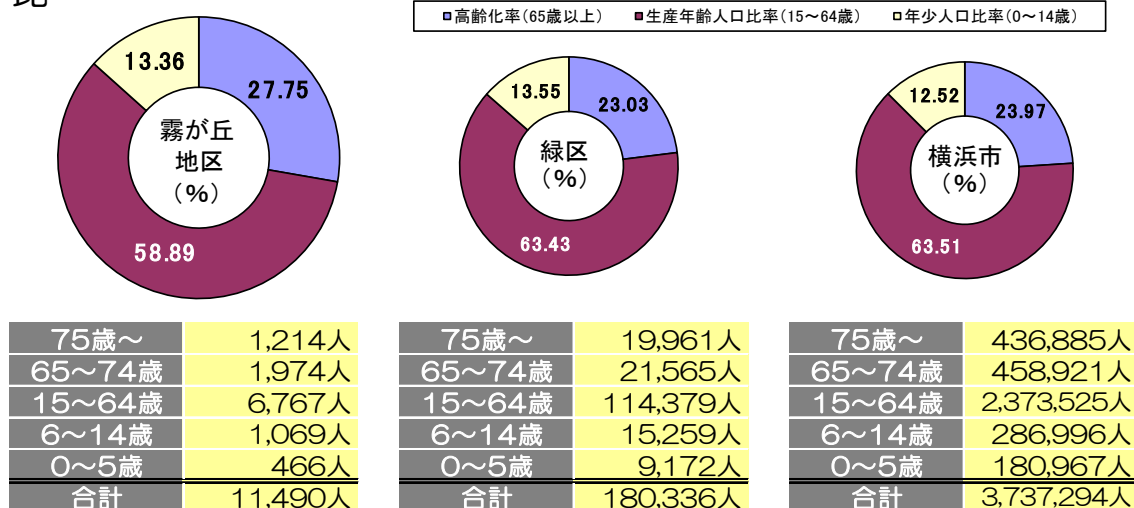
震災時避難場所（地域防災拠点）：霧が丘小学校（旧霧が丘第二小学校）、霧の里（旧霧が丘第三小学校）

地域ケアプラザ等：横浜市霧が丘地域ケアプラザ

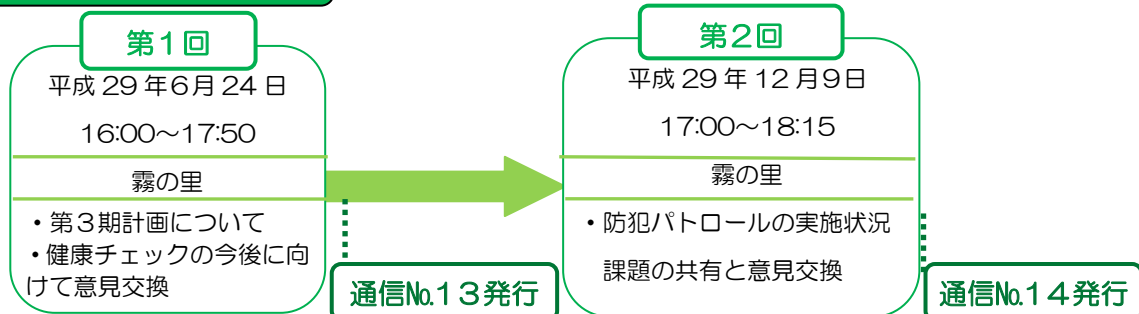
### <年齢区分別人口>

平成29年(2017年)9月末

人口比



### 地区別計画推進委員会の開催状況



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成29年度地区別計画推進状況



# 霧が丘地区



**誰もが安心して暮らしていくために  
～地域で見守り・ささえあい～**

高齢化が進む霧が丘地区では、「みんな  
で支え合い・助け合いながら安心して暮  
らせる街をつくりたい!」という願いか  
ら、地域で活動する団体が集まって「霧  
が丘 見守りネットワーク」を平成 26  
年に立ち上げました。



(写真左：見守り確認カード、右：見守り活動の様子)



29年度も、広報紙を継続発行し、見守り希望者とパトロール  
参加者を追加募集！各自治会の防犯パトロール実施状況もご紹介  
しています。

地域での見守りだけでなく、顔見知りを増やして住民同士のつ  
ながりをつくり、「まちとも（町友）」の輪も広がります。

(画像：平成 29 年度発行 第6号)

## 霧の里が10周年を迎えました！

横浜市内で初めて小学校跡施設を活用して  
生まれた「霧の里」が 10 周年を迎え、  
11 月に記念イベントが盛大に催されました。  
これからも、地域活動や防犯、防災の拠点  
として「霧の里」を活用していきます。



(写真：「きて！みて！霧の里」の様子)

## 防犯・防災・教育 **日本一** の街 霧が丘を目指して...

このほか、盆踊り大会や大運動会、防災訓練など、子どもから大人まで参加で  
きる行事や、異文化を学び、国際感覚を身に付けることを目的とした中学生のベトナム・カンボジア派遣などを行い、第3期計画の取組を着実に進めています。

霧が丘地区別計画推進委員会



霧が丘地区別計画推進委員会  
平成29年7月発行 第3期—第3号(通算第13号)

## 霧が丘地区別計画推進委員会通信

# 平成29年度第1回霧が丘地区別計画推進委員会を開催しました！

平成29年6月24日(土)16時から、「平成29年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画推進委員会」を霧の里で開催しました。

28年度 of 取組状況を振り返るとともに、29年度の取組について意見交換を行いました。

委員会での主な意見をご紹介します。



第1回霧が丘地区別計画推進委員会の様子



### 「みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画」とは

「みどりのわ・ささえ愛プラン」(第3期計画：平成28年度～32年度)は、誰もが安心して暮らし続けられる緑区を目指して策定された、社会福祉法に基づく計画です。本プランは「区域計画」と、区内11地区の実情を踏まえて策定された「地区別計画」から構成されます。「霧が丘地区別計画」では、今まで行われてきた取組を継続し、よりよいものに発展させていくため、3つの目標掲げて取組を進めています。

【目標1】 「地域でのつながり」を大切にするまちづくり

【目標2】 みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり

【目標3】 「安心・安全・健康」のまちづくり



### 霧が丘地区別計画推進委員会とは

連合自治会の役員、民生委員・児童委員、保健活動推進員などの33人のメンバーで構成されています。「みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画」(第3期計画)の推進に向け、地域の取組状況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討等をおこなっていくための委員会です。

29年度から、見守り活動を充実させるため、委員会のメンバーが7人増え、33人になりました。委員会では、霧が丘をよりよいまちにしていこうと、活発な意見交換が行われました。

裏面で、委員会での意見交換の内容と関連する取組についてご紹介します。



## 委員会での意見交換の内容と 関連する取組についてご紹介します。



### 健康チェックの日について

～「地域の健康づくりについて」（緑福祉保健センター健康づくり係 曾我保健師）～  
健康づくりは自分のからだを知ることから！「つながり」で個人も地域も健康に！  
など、地域での健康づくり活動の大切さについて話がありました。

～取組報告（谷岸保健活動推進員霧が丘地区会長・霧が丘地域包括支援センター 林保健師）～  
健康診断は疾病の早期発見、早期対応を目的としています。健康チェックは自分の健康  
状態の確認を目的としています。健康チェックを始めて9年目になりますが、最近は夫婦や若  
い方の参加が多く、毎月来てくれる方も増えています。

いつも参加する方が参加しないと、どうしたのかと気にするので、見守りの効果もあると思  
います。興味を持ってもらえるようにスペシャルメニューもいろいろ考えています。

#### <主な意見>

- 60代は問題ありませんでしたが、70歳を過ぎてから、血圧も上がるし病気がちになりました。健康チェックには毎月参加していますが、よい企画だと思います。
- 毎月実施しているので、今までと変わらないことの確認のために来ている方も多いと思います。子ども連れて来る方の中には、家で子どもとずっと一緒にいるのが大変なので、健康チェックの日だったから外に出てきたという方もいます。健康チェックで人と人の繋がりができればやりがいがあると感じます。
- 子育て中の方に来てもらうには、子育てサロンで宣伝してもらうといいと思います。



健康チェックに毎月参加することで、数値の変化を確認できるだけでなく、顔見知りが増えて見守りに繋がることもあります。

お子様連れも大歓迎なので、まだ若いからと遠慮せず、どんどん参加してください。毎月第3水曜に地域ケアプラザでお待ちしています♪

### 見守りネットワークについて

～誰もが安心して暮らしていくために、地域での見守りや、ささえあいの輪を広げたい～  
そんな願いから生まれた「霧が丘見守りネットワーク」は、今年で4年目となりました。  
現在、31件43人の方を対象に見守り活動を行っています。今後も活動を  
継続するために、今までの取組を振り返りながら、今後の活動について意見  
交換を行いました。



#### <主な意見>

- 今まで広報誌の編集委員として活動してきましたが、活動を通じていろいろな知識を得ることができ、また、仲間意識を持ちながら活動することができました。いろいろ知恵を出し合い、第1号から、「まちともを増やそう」というのをキャッチフレーズにして活動してきました。いいものができたのでは、と自負しています。
- 今は広報誌から情報を得る人ばかりではないので、ホームページでの広報もいいかもしれませんが、高齢者のことを考えると、年1回は広報誌を発行した方がいいと思います。

<連絡先>霧が丘地区別計画推進委員会事務局 Tel: 930-2307 (緑区高齢・障害支援課)



霧が丘地区別計画推進委員会  
平成29年12月発行 第3期—第4号(通算第14号)

## 霧が丘地区別計画推進委員会通信

# 平成29年度第2回霧が丘地区別計画推進委員会を開催しました！

平成29年12月9日(土)17時から、「平成29年度第2回みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画推進委員会」を霧の里で開催しました。

29年度の取組状況を振り返りながら、今後の活動内容について意見交換を行いました。

委員会での主な意見をご紹介します。



第2回霧が丘地区別計画推進委員会の様子



### 「みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画」とは

「みどりのわ・ささえ愛プラン」(第3期計画：平成28年度～32年度)は、誰もが安心して暮らし続けられる緑区を目指して策定された、社会福祉法に基づく計画です。本プランは「区域計画」と、区内11地区の実情を踏まえて策定された「地区別計画」から構成されます。「霧が丘地区別計画」では、今まで行われてきた取組を継続し、よりよいものに発展させていくため、3つの目標を掲げて取組を進めています。

- 【目標1】 「地域でのつながり」を大切にするまちづくり
- 【目標2】 みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり
- 【目標3】 「安心・安全・健康」のまちづくり



### 霧が丘地区別計画推進委員会とは

連合自治会の役員、民生委員・児童委員、保健活動推進員などの33人のメンバーで構成されています。「みどりのわ・ささえ愛プラン霧が丘地区別計画」(第3期計画)の推進に向け、地域の取組状況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討等をおこなっていくための委員会です。



▲ 塚田委員長

29年度から、見守り活動を充実させるため、委員会のメンバーが7人増え、33人になりました。委員会では、見守り活動を中心に活発な意見交換が行われました。

裏面で、委員会での意見交換の内容と関連する取組についてご紹介します。

## 委員会での意見交換の内容と 関連する取組についてご紹介します。

### 見守りネットワークの取組について

高齢化が進む中で、「みんなで支え合い・助けあいながら安心して暮らせる街をつくりたい!」という願いから、平成26年に立ち上げた「霧が丘見守りネットワーク」も、今年で4年目となりました。今後も活動を継続するために、今までの取組を振り返りながら、意見交換を行いました。



#### <主な意見>

- 見守りのパトロールはほとんど毎日やっていますが、パトロールの参加者が減ってきています。とにかく止めずに続けることを目標にしています。どのようにすれば参加が増えるかまだ分かりませんが、いろいろやってみたいと思います。
- 毎日のようにパトロールを行っていますが、土日の参加者が少なく、平日が多いです。みんなで意見を出し合って、土日の参加者を増やしたいと思っています。
- 多くの地区でパトロールを行ってもらっていることに感謝します。

### 見守りの輪を広げたい!

2月に発行予定の見守りネットワーク広報誌(第6号)で、見守り希望者と、パトロール隊の一員として見守り活動に参加してくださる方を追加募集します。

見守りをして欲しい!パトロールに参加したい!という方の応募をお待ちしています。

また、各地区のパトロール活動も紹介していますので、ぜひご覧ください!



### 元気づくりステーションについて



元気づくりステーションとは、地域の中で高齢者の健康づくりを進める、自主活動グループのことです。

霧が丘でも、このグループを「きりとも」と命名し、6丁目(GT2集会所)と4丁目(GT4集会所)で、自治会や管理組合と連携しながら、元気に活動しています!委員会では、活動の様子や参加者のアンケート結果などについて、ご紹介しました。

#### <主な意見>

- もう少し広い会場が使えれば、もっと参加者が増えるかもしれません。たくさんの人に来てもらって、盛大に活動したいです。
- ケアプラザまでは行けないけど、家の近くだから、ご主人をデイサービスに送り出したあとでも参加できる、という方もいます。

「きりとも」活動の様子 ▶



<連絡先>霧が丘地区別計画推進委員会事務局 Ⅱ: 930-2307 (緑区高齢・障害支援課)